

2022 年度活動&研修報告

実施日：令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日

※ 今年度もコロナ感染予防に配慮して活動を縮小された面がありました。

日程	内 容	場 所
5/5	伊勢原市ひとり親福祉協会総会出席	文化会館小ホール
5/29	第 18 回通常総会	シティプラザ 1 階ふれあいホール
6/22	JCM テレビ 11 時放映 子ども支援事業について	市民活動サポートセンター
6/30	伊勢原市老人会役員研修会 「友愛電話について」	伊勢原市老人センター
7/16	フランス人から見た日本と日本人 —私はなぜ日本に興味をもったのか。 講師 パリ大学准教授 セザール・カ ステルビ	シティプラザ 1 階ふれあいホール
7/22	伊勢原市民生児童委員研修会 {こども支援について}	市役所
10/1~2	第 53 回道灌まつり模擬店出店	BOOK:OFF 駐車場内
10/17	神奈川県 NPO 支援グループ 「かにゃさんぽ」 友愛活動・こども支援 取材	
10/19	スバル新人研修会依頼 打ち合わせ (4 月 24 日開催予定)	当会事務所
10/27	神奈川県 秦野保健所 こども食堂立ち上げについて相談 11/10,11/17,12/1	秦野保健所 市、中央公民館、成瀬公民館
11/18	JA 湘南地域振興農産物品評会野菜寄 贈(子ども支援へ)市農業振興課	JA 湘南
11/26,27	サポセンフェスタ 展示/話し合い参加	市民活動サポートセンター
12/7	伊勢原ロータリークラブ 講話 こども支援について	照国
<p><その他の活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ◇三役会議(2回) ◇理事会(2回) ◇第 53 回道灌まつり会議(2回) ◇伊勢原市子育て会議(2回) ◇伊勢原市社会福祉協議会 登録団体調整会(2回) ◇伊勢原市災害ボランティアネットワーク 会議(3回) ◇伊勢原市男女共同参画推進委員会会議(7回) ◇伊勢原市地域福祉計画点検推進委員会(2回) ◇人を対象とするロボット研究開発及び実証実験に関する倫理審査会(4回) ◇伊勢原市ひとり親家庭等の食事支援対策事業補助金に各家庭に配布(11月~12月) ◇ニュースレター(6回発行) 		

2022年度 友愛電話活動報告

<活動方針>

独居老人や障がいのある方で外に出ることが困難な方々に定期的に電話をし、安否確認をするとともに、話し相手になるボランティア活動。

<活動報告>

活動日に利用者が通院や外出、入院等がわかっている方には電話をしなかった。

利用者も加齢により一人暮らしが困難になり施設入所や、電話の音が聞こえにくくなり終了となった人もあり、利用者が減ってきている。

◇ 開設日：平成 13 年 4 月

◇ 活動日 ①月曜日午前 ②月曜日午後 ③木曜日午後

利用者の実人員 2021,4 月 現在 22 名

◇ コーディネーター会議

8 月 3 日(水)、10 月 13 日(水)、3 月 9 日(木)

◇ 初級電話講習会開催 11 月 24 日(木) 参加者 7 名(新規 3 名)

◇ 現任交流会 1 月 11 日(水) 内容：会食(場所 シェンタ)する。

◇ 利用者に暑中見舞、年賀状を出した。皆さんに喜ばれた。

◇ 利用者を増やすために市や社会福祉協議会に協力を依頼した。

○ 市内の店舗数か所にチラシを掲示してもらった

◇ ボランティア登録者数 25 名(2022 年 3 月現在)

◎伊勢原市社会福祉協議会共催事業

<2022 年度 開催日・参加数>

月	実人員	月曜日午前		月曜日午後		木曜日 午後		ホウ延数
		回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	
4	22	4	22	4	22	4	39	37
5	22	5	23	5	23	3	32	38
6	21	4	16	4	20	5	44	39
7	20	3	12	3	16	4	38	32
8	20	5	17	4	21	3	29	31
9	20	3	12	3	15	5	33	30
10	20	4	19	4	20	4	37	37
11	20	4	17	4	20	3	27	39
12	19	4	15	4	15	4	32	30
1	18	3	12	3	15	4	32	28
2	18	4	14	4	20	3	26	36
3	18	4	14	4	20	5	36	30
計		47	191	46	232	47	405	413

2022年度 友愛電話活動報告

<活動方針>

独居老人や障がいのある方で外に出ることが困難な方々に定期的に電話をし、安否確認をするとともに、話し相手になるボランティア活動。

<活動報告>

活動日に利用者が通院や外出、入院等がわかっている方には電話をしなかった。利用者も加齢により一人暮らしが困難になり施設入所や、電話の声が聞こえにくくなり終了となった人もあり、利用者が減ってきている。

◇ 開設日：平成 13 年 4 月

◇ 活動日 ①月曜日午前 ②月曜日午後 ③木曜日午後
利用者の実人員 2021,4月 現在 22名

◇ コーディネーター会議

8月3日(水)、10月13日(水)、3月9日(木)

◇ 初級電話講習会開催 11月24日(木)参加者7名(新規3名)

◇ 現任交流会 1月11日(水)内容：会食(場所 シエント)する。

◇ 利用者に暑中見舞、年賀状を出した。皆さんに喜ばれた。

◇ 利用者を増やすために市や社会福祉協議会に協力を依頼した。

○ 市内の店舗数か所にチラシを掲示してもらった

◇ ボランティア登録者数 25名(2022年3月現在)

◎伊勢原市社会福祉協議会共催事業

<2022年度 開催日・参加数>

月	実人員	月曜日午前		月曜日午後		木曜日 午後		ホラ延数
		回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	
4	22	4	22	4	22	4	39	37
5	22	5	23	5	23	3	32	38
6	21	4	16	4	20	5	44	39
7	20	3	12	3	16	4	38	32
8	20	5	17	4	21	3	29	31
9	20	3	12	3	15	5	33	30
10	20	4	19	4	20	4	37	37
11	20	4	17	4	20	3	27	39
12	19	4	15	4	15	4	32	30
1	18	3	12	3	15	4	32	28
2	18	4	14	4	20	3	26	36
3	18	4	14	4	20	5	36	30
計		47	191	46	232	47	405	413

2022年度 子育てひろば「きらきら」活動報告

＜活動方針＞

子どもさんは広い場所でのびのびと遊び、お母さんはゆったりとした雰囲気の中でおしゃべりをしながら子育ての悩みを共有しつつ息抜きのできる広場として活動

＜活動報告＞

新型コロナウイルス感染拡大中でしたが、感染予防対策を徹底しながら1年を通して活動しました。

◇開設日： 平成17年7月

◇活動日：火曜日（AM10：00～12：00）◇シティプラザふれあいホール

◇活動数：44回 全体数1495名 昨年度全体数1192名【43回】

◇子育てサポーター 登録11名（令和5年3月現在）

◇サポーター打ち合わせ会 2回（10/18、2/14）/サポーターの調整会議 随時
8/2『抱っこ紐調整と赤ちゃんとお母さんの養生法』

講師 林 美希（鍼灸マッサージサロン はなうた）

◇イベント

手形、ボクササイズ、お話し会（各月1回）

◇ボクササイズ&ストレッチ・手形アート・おはなし会 毎月1回

◇季節の行事

7月七夕飾り手形、12月クリスマス撮影会、クリスマス会

3月おひなまつり（おひなさまのアート手形、壁飾り制作とお菓子のプレゼント）

◇外部ボランティア協力

○生協ユーコープ 年1回（12/20）体操とお話し会、プレゼント提供

○ボクササイズ&ストレッチ（小笠原圭祐さん指導）

◎市社協 小地域活動推進事業助成金（子ども傷害保険・講師謝礼・消耗品購入等）

◎市子ども部子育て支援課共催事業

＜参加者数＞

月	男子					女子					子供数	保護者	サポーター	全体数
	0才	1才	2才	3~5	計	0才	1才	2才	3~5	計				
4	10	9	5	1	25	13	4	5	1	23	48	43	22	113
5	7	8	2	0	17	10	4	5	0	19	36	34	18	88
6	7	15	4	3	29	16	5	6	1	28	57	51	23	131
7	9	8	9	3	29	9	3	2	2	16	45	41	21	107
8	10	4	7	3	24	9	2	3	2	16	40	32	18	90
9	9	7	4	2	22	10	3	3	3	19	41	38	15	94
10	10	10	6	0	26	14	8	2	2	26	52	46	21	119
11	17	8	4	1	30	7	7	5	4	23	53	46	21	120
12	28	9	5	0	42	19	18	4	0	41	83	79	20	182
1	13	15	12	0	40	8	14	3	0	25	65	50	23	138
2	14	11	6	1	32	24	8	5	1	38	70	62	27	159
3	14	13	7	2	36	18	10	4	3	35	71	63	20	154
計	148	117	71	16	352	157	86	47	19	309	661	585	249	1495

2022年度 成年後見部会 活動経過報告

人は障害があっても高齢になっても、住み慣れた地域でその人らしく生きる権利を持っています。日本国憲法では第13条ですべての個人の尊重を定めており、障害、介護、医療の各法律でも個人の尊厳の保持を目的に定めています。

昨年同様2022年度もコロナ禍のもとでの活動でしたが、少しずつ面会制限も解除の方向となり、成年後見部会が重視する被後見人と直接お会いしての身上保護もできるようになりました。しかし時間制限があったり、施設内でクラスターが発生し面会中止となるなど、まだまだ感染予防に最大限配慮しながらの活動でした。今後も体調管理を徹底し、質の高い活動をしていきます。

また年度末の3月21日春分の日、任意後見を受任していた高齢の女性が急変、救急車で病院に搬送され、海外在住のご家族に代わり看取りを行うという悲しい出来事もありました。ご冥福をお祈りいたします。

1. 受任状況

2006年に5名の受任から活動を開始し、2023年3月末現在、後見類型11名、保佐類型11名、補助類型0名、任意後見1名の計23名となっています。(女性13名、男性10名)

年代別では～30代までが8名、40～50代8名、60代以上7名です。

今年度後見1名増、1名が死亡されたため、被後見人の人数は変わりません。

後見担当者は事務局兼任の2名を含めて14名で後見活動をしています。

2. 活動内容

(1) 身上保護

今年度もコロナウイルス対策もあり被後見人との面談もままならない状況でしたが、体調管理・感染対策をした上でご本人やご家族、施設職員との面談、電話での様子伺いを実施しています。

(2) 財産管理

コロナ禍でインターネットバンキングのメリットが目立った年でした。現金を直接ご本人に手渡している人には所属している施設に現金書留で送ることもありました。その他物価高騰対策に伴う助成金や給付金の申請が多い年でした。その他成年後見制度関連の助成金の申請、家裁への報酬付与申立を実施しています。

(3) 相談業務

高齢者や障がい者のご家族からの相談や、「後見活動をしたい」という市民後見研修を受けた方からの相談が増えています。また他市の法人で成年後見を受けていた方が、伊勢原市への転居に伴い当法人で成年後見を受ける事になったいわゆる移管ケースも1名ありました。

(4) その他

県社協の法人後見連絡会（ZOOM会議）や、伊勢原市社会福祉協議会主催の成年後見・権利擁護サポート連絡会等に参加しています。

3. かながわNPO法人後見連絡会への参加

この連絡会は2011年9月から成年後見制度の普及促進を図るため、神奈川県社会福祉協議会が主催して始めた連絡会です。現在下記の12団体が参加して情報交換や事例検討などを行い、情報の共有化など資質向上に努めています。今年度もZOOM会議でのやり取りが中心でした。

- ① よこはま成年後見つばさ（横浜市保土ヶ谷区）
- ② かわさき障がい者権利擁護センター（川崎市川崎区）
- ③ 湘南鎌倉後見センターやすらぎ（鎌倉市）
- ④ 湘南ふくしネットワークオンブズマン（茅ヶ崎市）
- ⑤ 成年後見湘南（平塚市）
- ⑥ ジョイサポート（座間市）
- ⑦ 総合福祉サポートセンターはだの（秦野市）
- ⑧ 成年後見センターかけはし（大和市）
- ⑨ 成年後見横浜やまびこ（横浜市中区）
- ⑩ NPO 法人つなぐ（横浜市鶴見区）
- ⑪ NPO 法人和の環（横浜市港北区）
- ⑫ 認定NPO 法人地域福祉を考える会

4. 2022年度の事業

- (1) 伊勢原市成年後見・権利擁護推進委員会の委員として参画し、伊勢原市としての成年後見制度の推進、権利擁護の在り方などの計画作成に携わりました。
- (2) 定例会については今年度は従来通りの対面での会議が中心でした。施設訪問等は訪問先の感染症対策に応じて、適切に対応しました。
- (3) 研修会や広報活動については社会情勢を鑑み見合わせています。

2022 年度 児童コミュニティクラブ活動報告

今年度も児コミを利用している子ども達が、異年齢児の集団の中で健康で明るく楽しく過ごせるように、常に安全で安心な環境を整え、児童の健全な育成と福祉を心がけました。

- 伊勢原1、伊勢原2、比々多1、比々多2の4児コミの運営を行いました。
- 2022 年度の利用児童数 185 名（令和 4 年 4 月 1 日現在）でした。

	伊勢原1	伊勢原2	比々多1	比々多2	計
支援員数	10	6	9	6	31名
児童定員数	76	40	76	48	240名
R4年4月1日	70	17	77	44	185名
R5年3月31日	67	14	61	38	176名

2022 年度児童の活動

放課後の日課に基づく活動の中で、毎月の誕生会、学期末のお楽しみ会と季節感漂う伝承行事（夏祭り、七夕、ハロウィン、十五夜、クリスマス会、初詣、ひな祭りなど）、編み物、読書、卓球等。初詣には伊勢原第2は伊勢原大神宮へ、比々多第1は木下（こかげ）神社へ、比々多第2は三ノ宮比々多神社へ行きました。3月には伊勢原第2、比々多第2が伊勢原ボウリングセンターに行きました。定期的に避難訓練、公園清掃等も実施。

コロナウイルス感染症防止のためボランティアの方による行事は控えました。

その他

- ◆ 保護者会は中止、運営委員会は書面開催。入所説明会は3月24日行う。
- ◆ 保護者アンケートを12月に実施。
- ◆ 支援員の意向調査を1月に実施。
- ◆ 支援員の健康診断実施。
- ◆ 長期休みには就労支援（子育て支援）の一環として、昼食の提供（注文弁当の他夏休みにはサンドイッチ等を取り入れた）をした。
- ◆ 児童の安全の確認の為に、ヒヤリハット（ヒヤッとしたり、ハッとした児童の動き）の記録を日誌に記入した。
- ◆ 毎日児童の体温確認をした。日々コロナウイルス感染症対策を実行した。

2022年度 児童コミュニティクラブ会議・活動まとめ

令和5年3月31日

	活 動	実 施 日 な ど	集 計
1	ミーティング *予定 各月2回	伊勢原1 20回 伊勢原2 22回 比々多1 20回 比々多2 19回	81回
2	代表会議 *◎記は市の会議	ミニ代表者会議 2/21 ◎7/12・◎10/6・◎3/8	4回
3	学校などとの連絡会	伊勢原小学校 4/25 比々多小学校 4/26	2回
4	運営委員会	伊勢原学区（伊勢原1、2）、比々多学区（比々多1、2）コロナウイルス感染症の為書面開催	0回
5	保護者会	コロナウイルス感染症の為中止。	0回
6	入所説明会	伊勢原1 3/24 伊勢原2 3/24 比々多1 3/24 比々多2 3/24	4回
7	全体支援員研修会	全体研修はなかったが伊勢原第1児コミで防犯研修（不審者対応の内容）を伊勢原警察署生活安全課の方に来ていただき行った。	1回
8	ボランティア受け入れ *校外課外活動など	コロナウイルス感染症の為、子ども育成課より外出、外部の方をお呼びする事を禁止されたので中止。	
9	支援員健康診断実施	11月（今年度より新人のみとした）	3名
10	支援員応募者面談 （ ）内は採用数	5月6名（3）、6月4名（2）、8月2名（1）、 9月5名（3）、10月1名（1）、12月7名（3）、 1月（1）、2月2名（2）	採用 16名
11	その他	4児コミ 室内行事 避難訓練に参加 4児コミ 長期休みに注文弁当を実施 保護者アンケート 12月実施 支援員の意向調査実施 1月	

こども支援事業（1）

○いせはらみらいクルリンこども食堂 ○子ども食堂天（sora）キッチン
○朝ごはんだよ〜こども食堂

1、趣旨

相対的貧困率は悪化しつづけており、2018年の厚生労働省の発表によると、15.7%であることが明らかになりました。現在、子どもの6人に1人は貧困家庭にあると言われています。家計が苦しくて十分な食事がとれない子。家庭の事情で夕食は一人、コンビニ弁当やインスタントもので済ませてしまう子。心と体を育むはずの「食」が揺らいでいます。こうした状況の中、食の面から子ども支援に平成28年度に立ち上げました。

A、いせはらみらいクルリンこども食堂 開設日：平成28年6月

<活動報告>

子どもたちを中心に食事を提供し一人ひとりが「人と繋がり」を大事にしています。

「ごちそうさま。おいしかった。」を励みに温かいごはんなどを提供しました。今年度も新型コロナウイルス感染症予防対策のため、事前申込制（時間・人数）をとり進めてまいりました。

長い間お借りしていただいらくコミュニティひろばクルリンが11月で場所を引き払うことになり、急遽、12月はふれあいホールでお弁当を注文し会食し、令和5年1月～3月までは伊勢原中央公民館4階調理実習室に移動し、伊勢原市協働事業として位置づけされることになりました。

◇場所：だいろくコミュニティひろばクルリン、ふれあいホール（3）伊勢原中央公民館（5）

◇開催数：4月（2）、5月（2）、6月（2）7月（2）、8月（2）9月（2）10月（2）11月（2）
12月（1）1月（1）2月（2）3月（2）計22回

◇利用者数；子ども492名、大人451名=943名

◇ボランティア登録：22名（延292人）

◇ボランティア受け入れ：2件 ◇見学6名

◇献立打ち合わせ会議：12回

<協力> ◇食材提供件数：（延120件）

B、子ども食堂 天（sora）キッチン 開設日：平成31年4月

<活動報告>

創作料理天（sora）店主のご厚意で指導を受け、子どもたちがお米のとき方から包丁の持ち方切り方、そして、いろいろな食材に触れながら、自分でつくる喜びを味わい体験をする。

◇場所：創作料理 天 ◇開催数；4/10、6/12、7/10 3回（日曜日）8月～3月まで休止

◇参加：39名（小学3年生から高校生）◇指導者：2名 ◇ボランティア延べ：24名

◇参加費：無料

C、朝ごはんだよ〜こども食堂 開設日：令和4年4月

<活動報告>

家で一人でご飯を食べることが多い子ども。仕事が忙しくてなかなか子供に食事を作ることができない保護者の方。月1回15食を限定に始めました。

親子連れや朝体操の帰りに寄ってくれる高齢者の方など。

◇場所：ふくじゅ ◇開催数：12回 ◇時間：朝7時～8時

◇参加：155名（こども44名、大人64名、ボランティア47名）

子育て支援事業（２） 学習サポートいせはら みらい・つなぐ

◇事業の主旨

生活が困窮している世帯の子どもなどが適切な学習の習慣が身に付くよう支援する。
また、子どもや保護者が主体的に進路を考え、選択できるよう支援するとともに、子ども及びその世帯の課題を整理し、学習習慣づくり支援を通して、子どもの社会的自立を支援する。

◇目的：

学習支援サポート事業は「学習支援」「子どもの居場所」「保護者相談」を柱として進める。

◇伊勢原市子ども学習習慣づくり支援事業を受託する。

◇学 年：小学5，6年生・中学生（原則） ◇実施日：週2回（火、金）

◇実施場所：いせはら市民活動サポートセンター

<活動報告>

参加者一人ひとりの状況に合わせた個別支援を実施し、基本的な学力を身につけるとともに、自分の居場所と実感できるよう配慮した。

◇開設数： 92回 火曜日（45回）金曜日（47回）◇支援サポーター延数 984名

◇進 学： 県立高校9名，私立高校1名

◇相談他： 22件 ◇見 学： 2件

◇支援サポーター：一般(9名)、大学生(13名) 登録者 22名

◇<学習サポートみらい・つなぐ開催日・参加数>

◇その他：○ 12/20クリスマス会（児童・生徒27人・親子8人・支援員15名）

○ 夏の交流会（参加38名）

○ 3/14 小学6年・中学3年卒業祝う会（参加38名）

小学6年・中学3年生に卒業証書・シャープペンとノートを贈る。

☆児童・生徒登録数 4年（4）、5年（4）、6年（3）、中1（7）、中2（11）、中3（10）計39名

2022年度 児童・生徒参加数

	火	金	回数	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高校 他	参加 数
4月	4	3	7	14	6	7	8	23	18	12	88
5月	4	4	8	16	14	13	9	30	17	7	106
6月	4	4	8	16	9	8	10	29	19	8	99
7月	3	5	8	15	8	3	6	21	15	6	74
8月	4	4	8	13	3	5	8	29	21	6	85
9月	4	4	8	16	9	9	6	34	25	8	107
10月	4	4	8	15	17	9	9	35	34	13	132
11月	4	4	8	15	22	17	18	42	38	6	158
12月	3	4	7	13	22	16	18	43	35	3	150
1月	4	3	7	12	18	9	12	40	31	9	131
2月	4	4	8	13	15	11	14	41	18	2	114
3月	3	4	7	20	13	8	14	42	12	2	111
回数	45	47	92	178	156	115	132	409	283	82	1355

※前年度 参加数914名

子育て支援事業（２） 学習サポートいせはら みらい・つなぐ

◇事業の主旨

生活が困窮している世帯の子どもなどが適切な学習の習慣が身に付くよう支援する。
また、子どもや保護者が主体的に進路を考え、選択できるよう支援するとともに、子ども及びその世帯の課題を整理し、学習習慣づくり支援を通して、子どもの社会的自立を支援する。

◇目的：

学習支援サポート事業は「学習支援」「子どもの居場所」「保護者相談」を柱として進める。

◇伊勢原市子ども学習習慣づくり支援事業を受託する。

◇学 年：小学5，6年生・中学生（原則） ◇実施日：週2回（火、金）

◇実施場所：いせはら市民活動サポートセンター

<活動報告>

参加者一人ひとりの状況に合わせた個別支援を実施し、基本的な学力を身につけるとともに、自分の居場所と実感できるよう配慮した。

◇開設数： 92回 火曜日（45回）金曜日（47回）◇支援サポーター延数 984名

◇進 学： 県立高校9名 ,私立高校1名

◇相談他： 22件 ◇見 学： 2件

◇支援サポーター：一般(9名)、大学生(13名) 登録者 22名

◇<学習サポートみらい・つなぐ開催日・参加数>

◇その他：○ 12/20クリスマス会（児童・生徒27人・親子8人・支援員15名）

○ 夏の交流会（参加38名）

○ 3/14 小学6年・中学3年卒業祝う会（参加38名）

小学6年・中学3年生に卒業証書・シャープペンとノートを贈る。

☆児童・生徒登録数 4年（4）、5年（4）、6年（3）、中1（7）、中2（11）、中3（10）計39名

2022年度 児童・生徒参加数

	火	金	回数	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高校 他	参加 数
4月	4	3	7	14	6	7	8	23	18	12	88
5月	4	4	8	16	14	13	9	30	17	7	106
6月	4	4	8	16	9	8	10	29	19	8	99
7月	3	5	8	15	8	3	6	21	15	6	74
8月	4	4	8	13	3	5	8	29	21	6	85
9月	4	4	8	16	9	9	6	34	25	8	107
10月	4	4	8	15	17	9	9	35	34	13	132
11月	4	4	8	15	22	17	18	42	38	6	158
12月	3	4	7	13	22	16	18	43	35	3	150
1月	4	3	7	12	18	9	12	40	31	9	131
2月	4	4	8	13	15	11	14	41	18	2	114
3月	3	4	7	20	13	8	14	42	12	2	111
回数	45	47	92	178	156	115	132	409	283	82	1355

※前年度 参加数914名

未来セミナー 1. 2022年度（令和4年）「読書会」

<活動方針>

地域での暮らしや地域福祉のベースになる様々な社会動向を読書を通じいろいろな立場から考えあう場所。

活動場所：社協会議室又は市民活動サポートセンター

開催：6回

参加費：200円

<開催日>

回数	日程	参加者	課題本
第1	5/7(土)	12名	非色 (有吉佐和子著)
第2	7/2(土)	10名	鳥類学者だからと言って、鳥が好きだと思ふなよ (川上和人著)
第3	9/3(土)	16名	80歳の壁 (和田秀樹著)
第4	11/11(土)	12名	情の力で勝つ日本 (日下公人著)
第5	1/28(土)	14名	老いて華やぐ (瀬戸内寂聴著)
第6	3/11(土)	10名	世界のニュースを日本人は何も知らない (谷本真由美著)

未来セミナー 2. 2022年度（令和4年）

「けんこう👉つなぐ👈うたごえ」

<活動方針>

みんなで唄い、パタカラ体操や笑うヨガ等で体を動かし心身ともに楽しいひと時を過ごすことを目的とする。

活動場所：シティプラザ1階ふれあいホール

時間：10時30分～12時

開催数：12回

参加費：300円

指導者：古川 恵子氏

参加総数：828名（令和4年度） 460名（令和3年度）、

<令和4年度 開催日程>

4/16	5/7	6/18	7/2	8/6	9/17	10/15	11/19	12/17	1/21	2/4	3/18
62	57	70	57	62	76	74	75	82	79	66	68

(参加者総数 828名)